



地域の誇り ～ 馬場楠の獅子舞 ～



8日(土)の夜、馬場楠地区の獅子舞の練習があるということで、練習風景を覗かせていただきました。3年ぶりに文化祭等での披露もあるということで、伝統を継承する地区の方々の熱意を感じました。本校からは、5年の中野尾優香さん、船島璃音さん、2年の中野尾ひかりさんが参加するのですが、様子を見て感激しました！まだ練習を始めてからそんなに日も経たないということでしたが、音楽と獅子の動きに合わせてとても上手に舞い、かっこよかったです！保存会の上村さん(子どもガイド養成講座、道德のゲストティーチャーでもお世話になっています)によると、獅子舞は5つのパート(曲)プラス1(余興と呼ばれ、演者が自由に動く)から構成されているとのこと。道楽、十禅寺(十禅楽)、田島楽、松囃子、竹囃子+余興と名前が付いているそうです。獅子舞には大きく大陸系と阿蘇系があり、馬場楠の獅子舞は、阿蘇系とのこと。曲が変わると、かけ声も変わります。獅子の頭を持たせていただきましたが、とても重かったです！これを持ち上げて、カチカチ鳴らしながら動くのがこんなに大変だということが初めて分かりました！！



いよいよ後期がはじまりました～残り半年、学習の充実を～

たった5日間の秋休みではありましたが、子供たちは家庭でリラックスする時間を取ることができたのではないかと思います。さて、後期の始業式では、学習のことを主に話しました。夏休み前にもご紹介したように、現在の中1からのメッセージを再度紹介しました。覚えていらっしゃるでしょうか。

- ◎ 小学生の勉強は、中学生の勉強の基礎となっているのでがんばれ！
- ◎ 今のうちから、しっかり勉強して、時間を守ることや整理整頓をすることなど、基本的なことをできるようにしておいたほうがいいですよ。あと、体力もつけておいたほうがいいよ。

まったくそのとおり！と、感心するアドバイスです。ただし、昨年度の県学力・学習状況調査の際にとった、学習に関する本校のアンケート結果を見てみますと、

- ★ 「家で勉強するときは、自分で計画を立てている」と答えた児童は71%
- ★ 「家で予習や復習をしている」と答えた児童は52%

となっており、家庭学習に対する意識は、学校全体を見ても高いとは決して言えません。

ここで、町から出されている「陽光とかがやくみらいっ子マップ」を確認しますと、小学生の家庭学習の時間の目安が次のように示されています。

- ・ 1・2年生は20～30分 ・ 3・4年生は40～50分
- ・ 5・6年生は60～70分

いかがでしょうか。「え、そんなにしてないよ！」という人もいるかもしれません。でも、習ったことを確実に習得するためにも、必ず家庭学習の時間をとってほしいと思います。また、菊陽中学校校区のすべての小学校、中学校で一緒に頑張ろうと決めたことがあります。それは何かというと、「話している人の方に体を向けて、話を聞く」ことです。ときどき授業を見て回りますが、子供たちの姿勢が気になることが結構あります。成長期真っ只中ですので、正しい姿勢で授業を受けてほしいと思っています。



様々な面で「実りの秋」が叶いますよう、学校での指導を進めていきたいと思っています。後期も、保護者の皆様方のご支援を何卒よろしく願いいたします。お世話になります。